○関東地方整備局告示第四百六号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十六年十二月十七日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十六年十二月十七日

関東地方整備局長　越智　繁雄

路線名	供用の区間
二百九十八号	松戸市上矢切字南台一二〇番一から同市三矢小台二丁目九番七まで（ただし、関係図面に表示する部分のみ。）

図面縦覧場所　関東地方整備局及び同局首都国道事務所

供用開始の期日　平成二十六年十二月十七日

○関東地方整備局告示第四百七号

建築基準法（昭和二十五年法律第二百一号）第七十七条の二十一第一項の規定に基づき、平成十三年関東地方整備局告示第二百十号の一部を次のように改正する。

平成二十六年十二月十七日

関東地方整備局長　越智　繁雄

別表の指定番号二十四の項確認検査の業務を行う事務所の所在地欄中「東京都中央区日本橋三丁目一番二号」を「東京都中央区日本橋三丁目八番十六号」に改める。

○九州地方整備局告示第二百五十一号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十六年十二月十七日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十六年十二月十七日

九州地方整備局長　金尾　健司

(一)　道路の種類　一般国道

(二)　路線名　三号

(三)　道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員	延長	備考
薩摩川内市向田町字月形一〇七番四から同市隈之城町字湯尻三三二番一まで	前	A 一二・四〇～二〇・〇〇	三六・八〇メートル	
		B 二〇・〇〇～一〇五・〇〇	一〇〇・九一キロメートル	上記A及びBは、関係図面に表示する敷地の区分をいう。
	後	A 一二・四〇～二〇・〇〇	三六・八〇メートル	
		B 二〇・〇〇～一〇五・〇〇	一〇〇・九一キロメートル	

(四)　図面縦覧場所　九州地方整備局及び同局鹿児島国道事務所

○九州地方整備局告示第二百五十二号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十六年十二月十七日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十六年十二月十七日

九州地方整備局長　金尾　健司

路線名	供用の区間
三号	福岡県八女郡広川町大字太田字上田原四〇〇番二から同町大字新代字下芝原二三七二番一まで

図面縦覧場所　九州地方整備局及び同局福岡国道事務所

供用開始の期日　平成二十六年十二月十七日

○九州地方整備局告示第二百五十三号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十六年十二月十七日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十六年十二月十七日

九州地方整備局長　金尾　健司

路線名	供用の区間
三号	薩摩川内市隈之城町字石間伏七三八番三から同市隈之城町字石間伏七四〇番四まで

図面縦覧場所　九州地方整備局及び同局鹿児島国道事務所

供用開始の期日　平成二十六年十二月十七日

人事異動

内閣

○環境大臣臨時代理解職

国務大臣　有村　治子

環境大臣望月義夫帰朝につき内閣法第十条の規定による臨時に環境大臣の職務を行う国務大臣としての指定を解く

同　有村　治子

内閣府特命担当大臣望月義夫帰朝につき内閣府特命担当大臣（原子力防災担当）事務代理を免ずる（以上十二月十二日）

（奈良地方裁判所判事補兼奈良家庭裁判所判事補・奈良簡易裁判所判事）判事補兼簡易裁判所判事　瀬戸　信吉

願に依り本官並びに兼官を免ずる（十二月十四日）

叙位・叙勲

○叙位

（鹿児島大学名誉教授）

従四位に叙する　三輪　晃一

正五位に叙する　君塚　弘章　松井　幹雄

従五位　神沼　廣司　原　亮介　平尾　太郎

従六位に叙する（各通）

黒田　峡　齋藤　博　田中　士郎

中尾　義信　宮城　敬吾　山田　幸栄

（三等海佐）

正六位に叙する（各通）

會津　栄造　赤間　慎一　稲田　正美

太田　力夫　後藤　幸雄　坂戸　三郎

従七位

園田　利水　田中舘　收　佐藤　茂雄

藤本　正雄　宮田　博之　中江　芳正

従六位に叙する（各通）

浅沼　信芳　安藤　邦郎　佐藤　清作

（栃木市消防司令）　長　幸市

正七位に叙する（各通）　宮下　利夫

従七位に叙する（以上十一月十日）　山本　登

（大阪大学名誉教授）

従四位に叙する（各通）　五嶋　英彦

（上越教育大学名誉教授）

正五位に叙する（各通）　岩佐　桂吉　関　雄

宮脇　暢雄　吉野　秀雄

従五位に叙する（各通）　浅賀　喜作　岩澤　豊

佐藤　清司　相田　孝昭

花房　光一　横山　博光

正六位に叙する（各通）　井坂　弘　岩澤　廣

宇佐美定幸　内村　直臣

下山　静男　鈴木　良朝

中西　幹育　丸山　信孝

世取山貞行　渡邉　政信

従六位に叙する（各通）　池田幸太郎　佐藤　利夫

西谷　勇三　南　啓二

正七位に叙する（各通）　藤内　岩一

遊佐　強　正代　豊

従七位に叙する（以上十一月十一日）　劒持　潔

従四位に叙する　野久　一郎　平敷　昌一

前田　繁　室　將之

従五位に叙する（各通）　川上　親尚　佐伯　輝宜

佐々木稔夫　熊倉　行正　福島　駿

松島圭次郎　引地　英吉

正六位に叙する（各通）　青柳　勲　木村　建吾

小坂　猛　古嶋　賢幸　金武　政孝

佐藤　修　鈴木　淺吉　齊藤　敏夫

谷口　壽一　星野　弘　鈴木　榮

村上　高志　持田　英俊　馬瀬　洋

従六位に叙する（各通）　徳島正三郎　長井　哲弘　半田　幸彦

福岡　尉　古川　善朗　米屋　和夫

正七位に叙する（各通）

従七位に叙する（以上十一月十二日）　吉田　繁安

従三位に叙する　伊藤　誠　貝原　俊民

名須川　淳　下大迫長徳

従五位に叙する（各通）　山本　雄

木村　哲彦

庄野　利之

嶋　雅二

松野　純孝

立石　稔

梅木　憲一

中村　幸雄

上森　連三

木村　正彦

須山　正久

水野　利彦